

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

2026 年 8 月 19 日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企 業 ・ 団 体 名	小名浜海陸運送株式会社
所 在 地	〒971-8101 福島県いわき市小名浜字高山 312 番地の 2
代 表 者 役 職 ・ 氏 名	代表取締役社長 大曲 一行
担 当 者 連 絡 先	電 話：0246-53-3229
	メール：tanakat@onakai.co.jp
ウ ェ ブ サ イ ト U R L	http://www.onakai.co.jp

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

当社は 1955 年 3 月の創業以来、地域産業やエネルギー供給を支える物流の基幹拠点である小名浜港において、一般港湾運送事業・港湾荷役事業（限定）・倉庫業・通関業・船舶代理店業等を営んでおります。小名浜港を利用する貨物について、船舶からの荷揚げ・船積み等の港湾荷役をはじめ、貨物の保管、入出庫、通関、船舶代理店業務など、港湾物流に関わる各種業務を担っております。これらの事業を通じて、港湾を利用する荷主企業や船会社等の物流を支え、貨物の円滑かつ安全な取扱いと安定した物流サービスの提供に努めております。 また、安全を最優先とした港湾荷役・物流業務の実施に加え、環境に配慮した荷役機械・車両等の導入や業務の DX 化を推進し、作業の効率化・省人化を図ることで、小名浜港の利用促進と持続可能な港湾物流の実現に貢献してまいります。

3 側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標
✓環境 □社会 ✓経済	環境にやさしい施設、設備の導入 ・ 荷役機械や社有車	環境にやさしい荷役機械、社有車の比率を上げる。 現在：24% 目標：35%
□環境 ✓社会 □経済	安全で働きやすい職場環境の整備	港湾の現場において、重大労働災害の発生件数ゼロを継続する。
□環境 ✓社会 ✓経済	業務のDX化を推進	DX 化により業務の自動化・省人化・情報のクラウド管理などを図る。

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテ ゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目														
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
																	
1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	・人権を尊重し、国籍・宗教・性別などによる差別を行動規範で禁止している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3					16.1 16.2 16.7
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	・ハラスメントの禁止について就業規則へ明記している。 ・ハラスメントに関する相談窓口(社内・外部)を設置している。 ・年に1回ハラスメントの教育を実施					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8							16.1
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	・勤務状況の把握が可能な勤怠管理システムを導入し、労働時間の適正な把握と管理ができる体制を構築している。 ・有給休暇の取得を確実に行える労働環境の整備に取り組んでいる。 ・特別年次有給休暇(未消化の有給休暇の振替)を導入している。(ボランティア・通院等に使用) ・給与計算システムを導入し、給与計算業務の効率化・省力化を図り、従業員の業務負担軽減に取り組んでいる。								8.5 8.8							
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している					4.4				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3					
5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	・「安全衛生委員会」を設置し、定期的な安全パトロールを実施している。 ・アイスペストを使用し熱中症対策を実施している。 ・アルコール検知器を使用したアルコールチェックを実施している。 ・産業医による職場巡視の実施をしている。 ・事故発生後の事故対策会議の実施をしている。 ・安全衛生推進者講習を積極的に受講させている。 ・作業開始前のミーティングでKY活動を実施し、安全行動を順守するよう意識付けを行っている。 ・新規作業従事者(新入社員、労働供給事業登録者)に対し、作業従事前には安全教育やOJTでの見習いを実施する事により事故防止に努めている。			3					8							
6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	・ストレスチェック制度を制定し、メンタルヘルス不調となることの予防に取り組んでいる。 ・年1回ストレスチェックを実施し、必要に応じて産業医の面談を行っている。 ・ハラスメントに関する相談窓口(社内・外部)を設置している。			3												
7	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	・育児休業、介護休業、テレワーク、短時間労働など多様な働き方を選択できる制度を充実させ、多様な人材にとって働きやすい職場環境を提供している。 ・男性の育児休業の取得を推進している。 ・障がい者雇用支援団体に加入している。 ・障がい者就労事業所へ故障したパソコンの回収を依頼することで障がい者の就労を支援する。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3					

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している				3.9			6	7					12	13.3	14	15		
18	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	・自社ホームページにSDGs達成に向けた取組を掲載し、環境に関する取組について情報発信している。												12.6					
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる								7.2						13				
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる													12.2	13	14	15		
21	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	・港湾荷役作業において、作業前ミーティングやKY活動、安全パトロール等を実施し、安全なサービスの提供に努めている。			3.9									12.4					
22	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	・アイデア改善提案制度を導入し、社員が会社業務の改善などについてアイデアを提案することで、顧客に対するサービス向上に努めている。										9							
23	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	・DXの取組として社内基幹システムの機能拡張(配番業務等)を行い、業務効率化及びペーパーレス化を推進している。						6						12	13	14	15		
24	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	・【予定】賞味期限が近づいた災害備蓄品等をフードバンクいわきへ提供する。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
25	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	・会社周辺の清掃活動や散水による粉じん対策等を実施し、事業活動が周辺地域へ与える影響の低減に努めている。				4						9	11	12		14	15		17
26	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	・会社周辺の清掃活動を平日朝に実施している。 ・地域主催の交通安全運動や清掃活動(春・秋)へ参加している。 ・いわき花火大会に協賛している。 ・小名浜まちづくり市民会議に加入している。 ・緑の基金への寄付を行っている。 ・地元プロスポーツチーム(いわきFC)を支援している。 ・各交通安全機関団体へ協賛・参加している。 ・地域の献血活動へ参加している。 ・いわきサンシャインマラソンに協賛している。 ・いわき市社会福祉協議会への寄付を行っている。 ・第1回うつくしまトライアスロンinいわきに協賛している。 ・地域活性化及び地域交流を目的として、いわきおどり小名浜大会へ参加している。				4							11			14	15		17
27	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している									8	9		11	12	13				

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
組織体制	【内部管理体制】 ・SDGsの達成に向けた経営理念及び経営目標を社内で共有している	・経営理念を明文化している。 ・自社HPIにSDGs達成に向けた取り組みを掲げている。								8	9								17
	【法令遵守】 ・反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	・自社の方針に「コンプライアンスの徹底」を掲げ、社員に向け周知している。															16		
	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している																16		
	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）																16	17	
	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	・安全衛生委員会や安全パトロール、事故対策会議等を通じて、作業上のリスクを把握し、事故の未然防止及び再発防止に取り組んでいる。															16		
	【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	・インフラ環境、物流を止めない為に、継続的に作業員確保につとめている。															16		
	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	・災害発生時などに社員の安否確認が取れるシステムを導入している。									9		11		13.1		16		
【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	・事業継続計画書(BCP)を策定し、災害発生時の対応に備えている。								8	9							17		

上記以外で設定した取組項目

[illegible]